DÔCORE どぉこれ

ふくおか商工会ショップ

DOCOREふくおか商工会ショップ（事業概要）

□事業実施主体　：　福岡県商工会連合会

□お問い合わせ　：　経営支援課

TEL:092-622-7708　FAX:092-622-7798

E-Mail:keiei@shokokai.ne.jp

目的

- 福岡県内の売れる商品づくりを支援し、新たな県産品の発掘・育成により、福岡県産業の活性化を図ることを目的とする。
- また、小売店等と連携して取り組むことで、従来の単発催事ではなく、継続的な商品育成の場を提供する。

– 具体的には…　①アンテナショップでの販売

▼

②消費者ニーズ収集

▼

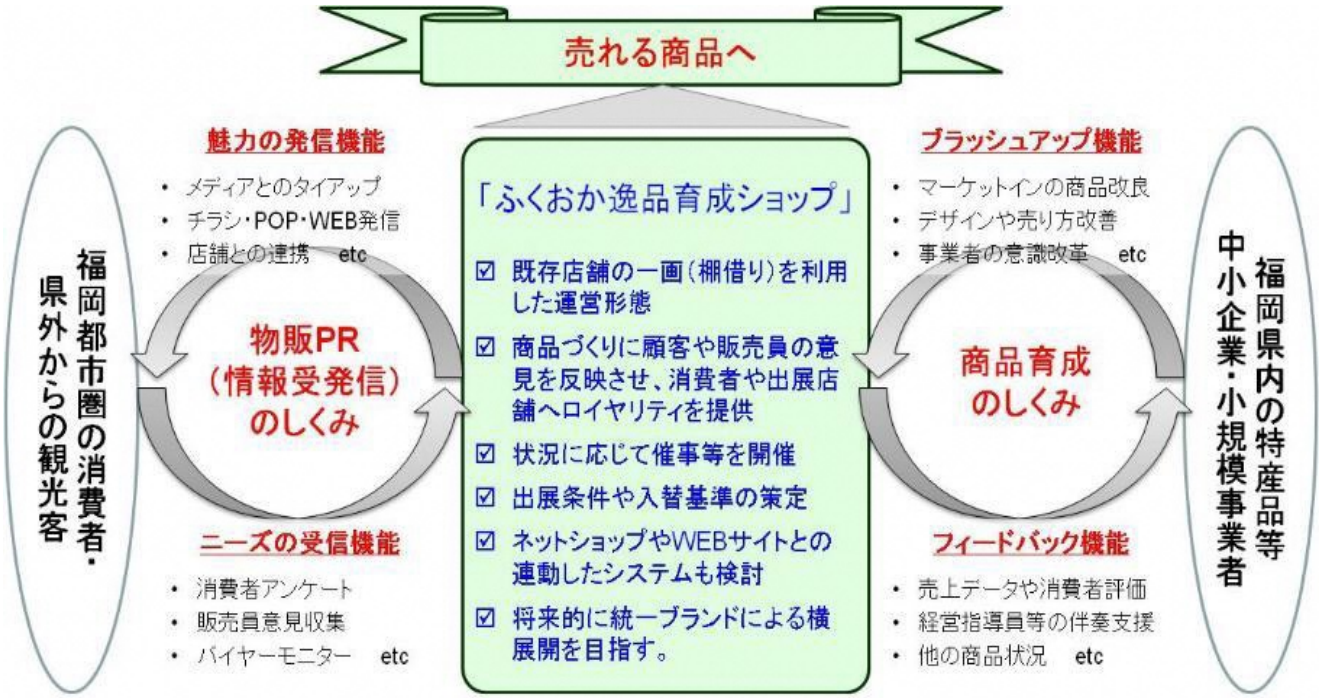
③情報フィードバック

▼

④商品ブラッシュアップへの反映

事業コンセプト

- 福岡県内の地域特産品や中小企業・小規模事業者の持つ隠れた逸品の販路開拓と商品ブラッシュアップを図るための常設のテストマーケティングの場として、「DOCOREふくおか商工会ショップ」を展開する。
- 出展者（地域商品）掘り起こしとともに事業者の自立化支援や大規模商談会等への出展につなげるための商品育成を図る。
- 地域の情報発信拠点として地域への誘客等地域活性化に寄与する



販売する商品

■ 福岡県内で製造又は販売し、地域の原材料や技術を活かしているもの

– 販売する商品は、福岡県全域の地域の原材料や技術を活かしており、且つ“特長”“こだわり”のある地域商品である。県内各地でつくられる地域商品の多くは、福岡都市圏において販路を有していないものが多く、福岡都市圏消費者にとっては希少性が高い。食品・非食品問わず、特長やこだわりのある地域商品を選定し販売していく。

■ 商工会・商工会議所の推薦、または福岡県等からの紹介があるもの

– 販売する商品は、必ず、商工会・商工会議所からの推薦を要す。
したがって、商品調達は、商工会・商工会議所からの推薦による商品が中心。
その他、福岡県等関係機関からの紹介による事業者の商品も取り扱う。

■ 商談会・展示会（本会主催及び関係機関事業）で評価の高いもの

– 商談会など、本会が行う他の販路開拓事業（協力機関主催のものを含む）に出展された商品で、バイヤー等の評価の高いもの、事業者の販路開拓意欲の高いものについても、商品の掘り起しを行い、アンテナショップへの出展を促す。

取組目標

- DOCOREふくおか商工会ショップへの出展がきっかけで、「大きな取引が成立した」、「全国展開への足掛かりとなった」など、地域中小企業・小規模事業者の販路開拓の成功モデルを創出する。
- テストマーケティングのフィードバック情報と、商工会・商工会議所の経営指導員による伴走支援を通じて、商品のブラッシュアップやリピーター増加（売上高の増加）につなげる。
- 県内外の消費者・外国人観光客に向けて、地域中小企業・小規模事業者の商品や、商工会地域の特産品の継続的なPRを行う。
- 商工会・商工会議所の経済団体や福岡県等が協力した販路開拓事業を実施することで、消費者に安心感を与えるブランドづくりを目指す。
- 観光情報の配信や観光開発プロジェクトとの連携を図ることで、商工会地域への入込客人口増加にもつなげる。

ショップ概要

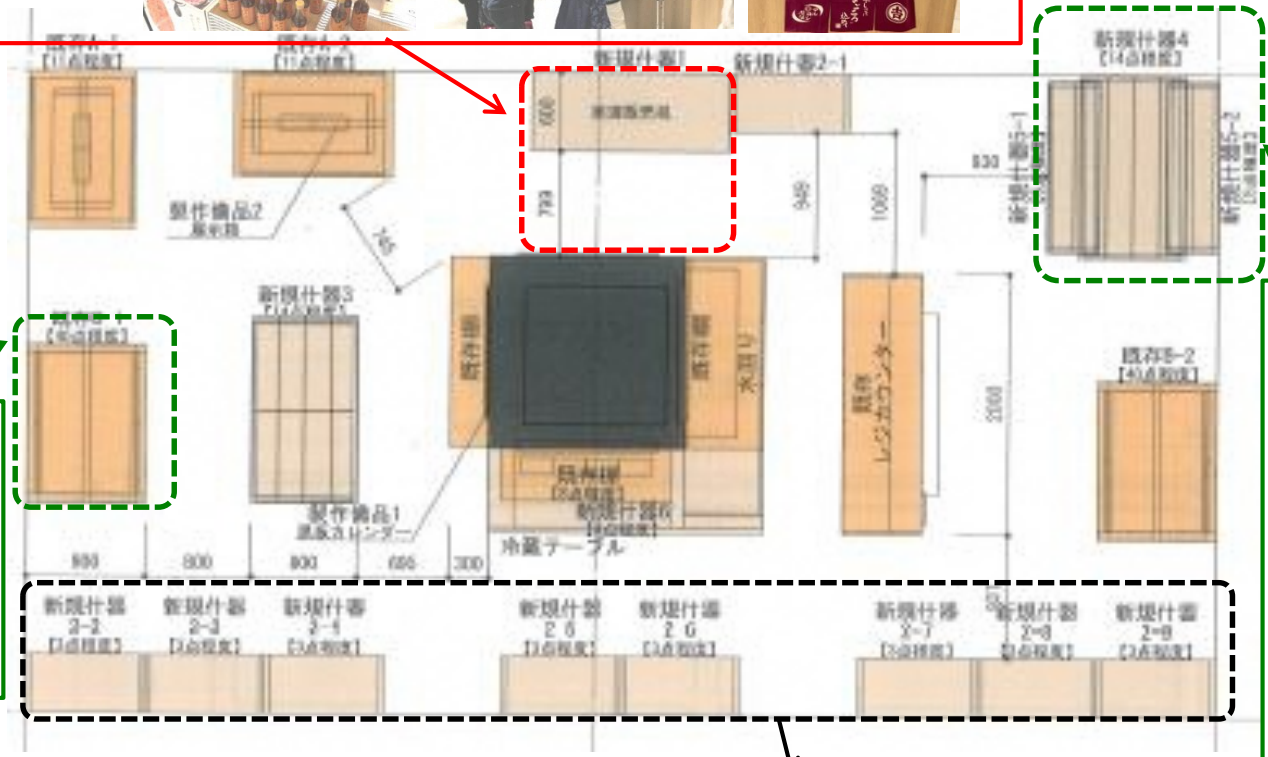
- 名称　DOCORE（どぉこれ）ふくおか商工会ショップ
- 期間　平成29年7月1日（土）～平成31年2月28日（木）　10:00～21:00
  ※原則、平成30年3月以降も継続予定
- 場所　博多マルイ2F　13.4坪　（福岡市博多区博多駅中央街9-1）
- 預かり販売商品のアイテム数（5月末）　424アイテム（89事業所）

  農産加工品（42）、水産加工品（21）、畜産加工品（11）、調味料（103）、
  飲料（72）、パン・菓子類（68）、麺類（16）、健康自然食品（22）その他（69）
- 事業者催事販売実績　　延35社（4月末）

ショップレイアウト（2Fフロア全体）

ショップレイアウト

週替わり催事販売スペース



アイストップ ギフト展開

アイストップ 生活シーン展開

博多駅

通路
アピール
ゾーン
（什器天板
に黒板使用）

メディア露出

ト。以降5分おきに残りの六流が続き、市を東西に貫くメイン道路「明治通り」をひた走る。台上がりする知名士は福岡市役所前で交代。この時、天神に七流が勢ぞろいし、再スタートする。

復路は明治通りを戻り、冷泉公園北側の交差点まで。観客は往復約2・1キロを走る勇壮な山笠を楽しめる。

商工会が県産品ショップ
博多マルイに「DOCORE」販路拡大狙い

全国への販路拡大を目指している福岡県産品を集めた常設の「DOCORE」ふくおか商工会ショップ」が2日、福岡市・博多駅前の「博多マルイ」2階にオープンした。

県商工会連合会が販路拡大を後押ししようと企画。ショップには、福岡のブランド卵「輝黄卵」を使用した焼きドーナツ（遠賀郡）や、吸水性に優れた和紙糸を使って編んだ靴下（久留米市）など、県内各地から約300点が並んでいる。

同日はオープニングイベントがあり、県商工部の小島良俊部長は「地方には海外にも通用する商品があるが、人口が減っていて消費の縮小が見込まれる。人が多く集まる博多で、商品の知名度を上げたい」と期待を見せた。

店に立ち寄った田代桃子さん(32)は「たっぷり野菜スープ（みやま市）」を購入。「以前、特産品展で見てから、ずっと探していた。博多で買えるようになるので嬉しい」と話していた。（壇知里）

開店直後からにぎわう「DOCORE」

九電ラグビー選手 糸島の子ども指導

ラグビー社会人チーム「九州電力キューデンヴォ

↑7月3日（月）
西日本新聞　朝刊

7月3日（月）→
毎日新聞　朝刊

隠れた逸品 アンテナショップ
博多マルイに開店 県商工会連合会

県内の小規模事業者らが生み出す、隠れた逸品を集めた県商工会連合会のアンテナショップ「DOCORE（どこれ）」が2日、博多区の博多マルイにオープンし、訪れた多くの買い物客が多彩な県産品を手に取っていた。

同ショップには、自力では難しい小規模事業者らの販路開拓や、商品開発に消費者の声を反映させ、新しい定番品を生み出す狙いがある。店頭には糸島産の県産ショウガで作られたシロップや、独自の製法によるドリップコーヒーなど約300の商品が並んだ。

同連合会経営支援課の穴井勇二主査(37)は「県内の地域産品を取りそろえているので、新たな商品を見つけに来てほしい」とPRしている。【佐野格】

博多マルイにオープンした「DOCORE」

★テレビ
- KBC「KBCニュース」7月2日
- TVQ「TVQニュース」7月2日
- FBS「めんたいPlus」7月3日

★その他
- 福岡経済
- ふくおかリビング

KBCラジオとの連携企画（広報実績）

KBCラジオ
よかもん発見ローカル旅！
「どぉこれ!?ふくおか新定番」
毎週水曜日　午前9：45～放送
【内容】アンテナショップの気になる出品企業を訪問し、商品のこだわりや魅力を伝えるコーナー